

広い視野 人間性豊かに

【東京 石井麻里】物流のビジネススキル獲得と人的ネットワーク拡充を目的とした「ロジスティクス同好会」の会員が、昨年末で百人を突破した。物流会社以外にメーカー、情報技術（IT）、コンサルディング、信託銀行、損害保険、大学など異業種から若手担当者が自主的に集まり、懇親会と見学会を主催。既存の大手物流関係団体や個人的なネットワークの間に立つ組織として、機能向上を図っている。

日本アイ・ピー・エム（大歳卓麻社長、東京都港区）と

ロジスティクス同好会

会員100人突破

東海運（岩間貞三社長、中央区）の社員ら三人の発案で、「閉鎖的」「下請け」といった過去のイメージを払しょくし、「未来の物流の夢」を自覚し、三信倉庫、商船三井ロジステック、富士運輸、富士ロジック、増田運輸、メーカー、IT（日本SSAグループ）、織機、ミツカンロジテック、豊田自動車（日本ペイント）、豊田自動車（日本ペイント）、豊田自動車（日本ペイント）など、物流関係企業、メーカー、IT、コンサル、信託銀行など六十数社に上ってきた。

物流、メーカー、IT、コンサル...

ロジスティクス分野で、広い視野を持つ人間性豊かな人材の育成を図るのも狙いで、参加者は会員から紹介を受け「英知と笑いの分かる」三十歳代が中心。会費はとくに設けず、出席者による実費均等割で運営している。

今後、開催頻度を増やすとともに、会員会社以外の分野でのメンバー補充など基盤を強化。また、ロジスティクスのプロ集団として悩みを無料相談できる「駆け込み寺」としての役割も果たす。学生を対象にロジスティクスの魅力を広める章の根運動も行っていく。

英知と笑い分かる 30代メイン